

## 令和3年 病害虫防除指導情報 第1号

作物名：りんご  
病害虫名：黒星病

3月に入ってから気温が高めに経過しており、りんごの発芽や病害虫の発生が早まる見込みです。黒星病の菌密度を低下させるため、下草が生育し始める前のできるだけ早い時期に、越冬落葉を除去するかすき込みましょう。

### 1 本年の気象条件

- (1) 3月前半の気温が平年より高めに経過したため、消雪日は黒石（りんご研究所）で平年より7日早い3月21日となり、五戸（りんご研究所県南果樹部）では平年より18日早い3月2日であった。
- (2) 令和3年3月18日仙台管区气象台発表の1か月予報では、向こう1か月の平均気温は、平年より高いと見込まれている。

### 2 発生概況

前年は、子のう胞子の飛散時期に感染適温より低い気温となり、降雨による葉の濡れも続かなかつたことや、防除が適期に行われたことにより、黒星病の発生は少なく推移した。しかしながら、一部の園地では、秋季に新梢葉での発病が認められた。

今春は消雪が早く、今後の気温も平年より高いと見込まれ、子のう胞子の飛散時期が早まることが予想されることから、伝染源となる越冬落葉をできるだけ早く処分し、菌密度の低下を図る必要がある。



[前年秋の発病葉]

### 3 防除対策（耕種的防除）

- (1) 越冬落葉の除去  
越冬落葉をレーキや竹ぼうき等で集め、園地外へ搬出・処分する。
- (2) 越冬落葉のすき込み（中耕）  
樹列の片側にある越冬落葉をレーキで樹冠下に集め、深さ5cmで1回、小型耕うん機で耕うんする。
- (3) 処理時期  
下草が生育し始めると越冬落葉とからみついて処理しにくくなるので、できるだけ早い時期に作業を終える。

#### 《当情報に関する問い合わせ先》

青森県病害虫防除所 〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6  
E-mail: byogaichu@pref.aomori.lg.jp  
TEL: 017-729-1717 FAX: 017-729-1900

担当：総括主幹 柳野利哉